

フィンランドへ福祉留学

芦別出身 田中さん抱負「積極的に」

【芦別】市出身で栗山町立北海道介護福祉学校2年の田中愛桜さん(20)が同校のフィンランド交換留学生に選ばれた。2日、市役所を訪れ、荻原貢市長に出発前のあいさつをした。



フィンランド交換留学への抱負を荻原市長に語る田中さん

田中さんは芦別高卒業後の2023年、同校に入学し、介護福祉士を目指し勉強している。同校は福祉先進国のフィンランドと学生の短期交換留学を実施。希望者のうち、成績や面接などで審査

し、今年は田中さんを含む3人を選んだ。

留学は12月27日の約2週間。フィンランド中部のカイヌーン職業学校で、福祉の授業を見学、学生と交流するほか、高齢者や障害者施設を訪問する。

田中さんは「たくさんのことを学べるように積極的に行動したい」と抱負を述べた。荻原市長は「見聞を広めるよい機会。体調管理に気をつけて頑張ってください」とエールを送った。

空知管内では同校2年で奈井江町出身の加藤秀明さん(19)も交換留学生に選ばれた。

(矢戸透)